

2019年度秋学期国際教養学部講演会

森の人びとの視線 私たちの視線

～ それぞれの目に映る二十世紀、二十一世紀 ～

（講師メッセージ）学生だったとき、地球環境や自然保護活動に興味を湧いて、NGO でボランティアをしました。そして卒業したら熱帯の自然をまもる仕事ができればと思っていましたが、就職した NGO で行くことになったのはロシアの森林地帯でした。この講演では、ロシアでの活動をつうじて知った自然の美しさや私たちとのつながり、自分たちのとりくんだ活動や教わったことなどをご紹介します。私たちの生きる二十一世紀や地球環境についてみなさんとお話しできればと思います。

講師： 野口 栄一郎氏（NGO タイガフォーラム／先住民族問題研究会）

日時： 2019年 9月25日（水） 09：20～10：50

場所： 桃山学院大学 2号館 202教室（予定）

備考： お申し込み不要 入場無料 ※ 公共交通機関をご利用ください



野口さん（中央）と“森の人ウデヘ”の猟師ヤコフさん（右）（ロシア沿海地方）

〔トピック〕（予定）： 秒速240km／100万種のピンチ／No Planet B／説明書のない宇宙船と無免許の乗組員たち？／環境問題の「現場」／「壁」のむこうへ／生まれた国を飛び出して／マイナス35℃の冬とプラス35℃の夏？／自然は無口？／クマに遭ったらどうなるか／森でみつけた新しいつながり／森と川と海と自分たち／ウデヘになりたい／二十一世紀／ここからどこへ？／微力の魅力／当事者に／習慣／1,296,000km／自然と生きること／森の人びとの視線、私たちの視線

問い合わせ： 桃山学院大学 国際教養学部 佐々木 英哲
学部事務課（担当：村上 諭司）

大阪府和泉市まなび野1-1 TEL：0725-54-3131（代）

アクセス： <http://www.andrew.ac.jp/access/>